



研究科長挨拶

立命館大学では、コンピュータおよび情報に関わる分野の進展に対応し、グローバルに活躍できるIT（Information Technology）分野の人材を育てるという社会的要請に応えるために、理工学研究科におかれていった情報理工学専攻を新たな一つの研究科として組織することにより2012年4月に情報理工学研究科が設置されました。現在では、90名を超える教員が本研究科においてITに関わる先端的かつ多様な研究と教育を行っており、国内有数の規模を誇るIT分野の大学院となっております。

本研究科では、海外での研究活動や成果発表のための渡航に対する大学からの支援のほか、インドへの短期留学や海外インターンシップなどの研究科独自の留学プログラムを提供しています。また、「ベトナムIT人材育成支援プロジェクト」や「アジア人財資金構想プロジェクト」などの先進的な国際プロジェクトに取り組み、留学生（日本語基準・英語基準）の受け入れを積極的に行ってきました。今後も日本人学生と留学生が相互に刺激を受けながら交流し、価値観や文化の垣根を越えて学習や研究を行う環境を整備するとともに、国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を行っていきます。

研究においては、産官学および地域との緊密な連携の下に、現実世界と仮想世界を融合させた複合現実感技術、祇園祭や能などの日本の文化をデジタル化して次世代に継承しようとする日本文化デジタル・ヒューマニティーズ、土木・センサ・情報通信の技術を融合した防災・減災プロジェクト、音響技術で生活を豊かにする研究など、独創的なテーマで国から大型の予算を獲得し、世界に誇る高水準の成果を挙げてきています。多くの教員や大学院生が国内外の論文誌や国際会議で成果を発表し、多数の受賞を得るなど高い評価をいただいてきた歴史は我々の誇りとするところです。

今後とも、皆さまからのご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

立命館大学大学院情報理工学研究科長

高田 秀志





コース紹介

博士課程前期課程（日本語基準）

情報理工学専攻 計算機科学コース

計算機科学コースでは、計算機アーキテクチャやソフトウェア技術、情報ネットワーク技術を中心にヒューマンインターフェースや認知工学といった分野の教育研究を行います。

情報理工学専攻 人間情報科学コース

人間情報科学コースでは、言語・音声・画像などのメディア処理技術やバーチャルリアリティ、知能システムや人間工学、知能ロボティクスといった分野の教育研究を行います。

博士課程後期課程（日本語基準）

情報理工学専攻

情報理工学専攻では、研究科に相応しい高度な専門的実験・実習設備・機器環境を活用した教育・研究を展開します。また、国際連携、地域連携や国内外の産業界、学内関連研究科との連携等、様々な連携型研究を行います。

修了要件

博士課程前期課程

科目区分	共通科目	固有専門科目	特殊研究科目	自由科目	合計
必要単位数	4単位以上	10単位以上	16単位	—	30単位以上

博士課程後期課程

科目区分	特別研究科目	実習・演習科目	自由科目	合計
必要単位数	8単位以上	—	—	8単位以上

カリキュラム

博士課程前期課程（＊の科目は、英語で開講します。）

[共通科目]

- ICT産業論
- 海外実習
- 科学技術表現
- 国内実習
- 特殊講義(共通)
- Advanced English for Information Science and Engineering *
- e-Society *
- Special Topics (Common Subjects) *

[固有専門科目・特殊研究科目・自由科目]

計算機科学コース（＊の科目は、英語で開講します。）

- | | | | |
|-----------------|----------------|--|---|
| ● Webインテリジェンス特論 | ● 情報理工学特殊研究1～4 | ● ヘルスケアシステム開発 | ● Advanced Topics in Computer Science * |
| ● 機械学習特論 | ● ソフトウェア工学特論 | ● ヘルスケアシステム開発演習 | ● Advanced Topics in Global Software Engineering * |
| ● 機械学習特論演習 | ● 知能機械特論 | ● マルチエージェントシステム特論 | ● Advanced Topics in Human Factors for System Engineering * |
| ● 技術者実践英語特論 | ● データサイエンス特論 | ● ワイヤレスネットワーク特論 | ● Special Topics * |
| ● 言語メディア特論 | ● データサイエンス特論演習 | ● 組込みシステム特論 | |
| ● システムプログラム特論 | ● 特殊講義 | ● Advanced Topics in Communication Science * | |
| ● 情報セキュリティ特論 | ● 分散システム特論 | | |

人間情報科学コース（＊の科目は、英語で開講します。）

- | | | | |
|-----------------|----------------|--|---|
| ● Webインテリジェンス特論 | ● 情報理工学特殊研究1～4 | ● ビジュアルコンピューティング特論 | ● Advanced Topics in Human Factors for System Engineering * |
| ● 音声音響メディア特論 | ● 生体情報処理特論 | ● ヒューマンインターフェース特論 | ● Advanced Topics in Image Processing * |
| ● 機械学習特論 | ● 知能機械特論 | ● ヘルスケアシステム開発 | ● Advanced Topics in Knowledge-based Systems * |
| ● 機械学習特論演習 | ● データサイエンス特論 | ● ヘルスケアシステム開発演習 | ● Special Topics * |
| ● 技術者実践英語特論 | ● データサイエンス特論演習 | ● Advanced Topics in Computational Intelligence in Games * | |
| ● 言語メディア特論 | ● 特殊講義 | | |
| ● システム制御特論 | ● 脳機能情報処理特論 | | |

博士課程後期課程

- 情報理工学特別研究1～6
- 英語研究発表演習
- 学外実習





情報理工学研究科の特色

全国トップクラスを誇る情報学分野の研究実績

科研費・共同研究等で活発な研究活動を展開。最新の設備・機器を整備し、最新の研究成果に基づいた大学院教育ができるため、充実した研究環境下で学ぶことができます。

● 2023年度科学研究費助成事業(科研費)

[採択金額]

14億9381万円

私立大学4位
(全国大学25位)
(西日本私立大学1位)

[採択件数]

664件

私立大学5位
(全国大学26位)
(西日本私立大学1位)

[審査区分制度の中での採択件数]

審査区分
「人間情報学および
その関連分野」

私立大学1位
(全国大学9位)

審査区分
「応用情報学および
その関連分野」

私立大学1位
(全国大学10位)

※立命館大学他学部や他大学との共同研究を含みます。

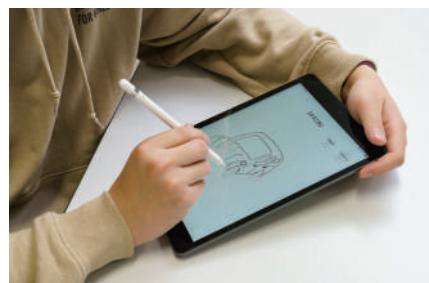
海外IT研修プログラム

国際社会を舞台に活躍できる人材育成を目標に掲げている情報理工学部・情報理工学研究科では、一定の英語運用能力を有する学部生・大学院生を対象に、海外IT研修プログラムを実施しています。大学院生に単位授与のあるインド・シンビオシス国際大学での海外IT研修プログラムでは、人工知能(AI)の利活用・設計・開発に必要となる機械学習について、特に深層学習を中心にプロジェクト型学習(PBL・Project-based Learning)形式で学びます。また、現地の大学院生とともにSVMやCNN、RNN等の機械学習アルゴリズムを用いたシステム開発を行い、AIに関する専門知識を深めるとともに、AIの活用方法を実践的に習得します。



大阪いばらきキャンパス(OIC)新展開

情報理工学研究科を含む2学部2研究科がOICに移転したことを契機に、OICは「ソーシャルコネクティッド・キャンパス」、すなわち、社会課題を解決するための実証実験や価値創造が行われる、社会とのつながりと拡がりをもったダイナミックなプラットフォームを形成します。サイバーとフィジカルが融合し、アートとデジタルテクノロジーを基盤とするクリエイティブなキャンパスの実現、企業・地域・世界とつながるオープンイノベーションの実現、教育・研究に最先端のテクノロジーを実装させる「X-tech(クロステック)」の推進などを目指します。



海外インターンシップ・プログラム

実際の就業体験を通じて、コミュニケーション能力、チームワーク力などの社会人基礎力を養成する海外インターンシップ・プログラムを実施しています。本プログラムでは、4~5週間の海外インターンシップを通じて自らの専門分野を深め、実践的な能力を修得し、職業の実像をつかみながら、将来の進路選択として確かな職業観を身につけることを目的としています。ベトナム・インド・中国・アメリカの現地企業や日系企業の海外支社において、ITの専門知識を活かしながら外国の方と一緒に働くことで、国際性と社会人基礎力が同時に身につきます。





教員紹介 [2024年度]

計算機科学コース

<p>穂山 空道 准教授 先進計算機システム研究室 メモリシステム、近似計算、仮想マシン、オペレーティングシステム、メモリセキュリティ</p>	<p>泉 朋子 教授 認知工学研究室 認知工学、ヒューマンコンピュータインタラクション、思い出工学、感性工学</p>	<p>Uwe SERDÜLT 教授 デジタルガバナンスシステム研究室 Digital Governance Systems, Digital Democracy, E-Government Applications, E-Participation</p>
<p>上原 哲太郎 教授 サイバーセキュリティ研究室 システムセキュリティ、システム管理、デジタルフォレンジック</p>	<p>越智 裕之 教授 集積システム研究室 FPGAと再構成可能アーキテクチャ、超低消費電力システム、集積回路設計自動化のためのアルゴリズムとデータ構造</p>	<p>上山 憲昭 教授 先進ネットワーク研究室 ネットワークセキュリティ、コンピュータネットワーク、キャッシュ配信、IoT</p>
<p>來村 徳信 教授 ナレッジコンピューティング研究室 知識工学、知識共有、オントロジー、人工知能</p>	<p>桑原 和宏 教授 セマンティックコミュニケーション研究室 知識処理、コミュニケーション支援</p>	<p>島川 博光 教授 データ工学研究室 データ工学、データサイエンス、ユーザビリティ工学、教育工学</p>
<p>高田 秀志 教授 協調メディア研究室 協調学習・協調作業支援、分散システム、ネットワークサービス</p>	<p>西尾 信彦 教授 環境情報研究室 IoT、知的環境、組込みシステム、自動運転システム、位置情報システム</p>	<p>西原 陽子 教授 対話デザイン研究室 ヒューマンコンピュータインタラクション、自然言語処理、情報可視化、コミック工学</p>
<p>西村 俊和 准教授 グローバルインフォメーション ネットワーク研究室 計算機仲介コミュニケーション、インターネットワギング</p>	<p>野口 拓 教授 ネットワークシステム研究室 アドホックネットワーク、IoT、センサネットワーク、コネクテッドカー</p>	<p>野島 良 教授 暗号応用研究室 暗号、耐量子計算機暗号、秘密計算、機械学習</p>
<p>服部 宏充 教授 コラボレーションデザイン研究室 マルチエージェントシミュレーション、社会システムデザイン、人工知能、議論・対話支援</p>	<p>Victor KRYSSANOV 教授 イー・ソサイエティ研究室 Data Science, IoT, e-Society, Statistical Modeling and Simulation, Smart City and Smart Farming</p>	<p>福本 淳一 教授 自然言語処理研究室 自然言語処理、情報抽出、質問応答、対話</p>
<p>前田 亮 教授 デジタル図書館研究室 デジタル図書館、情報検索、多言語情報処理、人文情報学</p>	<p>丸山 勝久 教授 ソフトウェア基礎技術研究室 ソフトウェア工学、ソフトウェア開発環境、プログラミング言語</p>	<p>村尾 和哉 教授 知的インタラクティブシステム研究室 ウェアラブル、コビキタス、センシング、行動認識、生体情報</p>
<p>村上 陽平 教授 社会知能研究室 サービスコンピューティング、コミュニケーション支援、人工知能、デザイン学</p>	<p>毛利 公一 教授 システムソフトウェア研究室 オペレーティングシステム、仮想化技術、コンピュータセキュリティ、組込みシステム</p>	<p>山下 茂 教授 次世代コンピューティング研究室 次世代計算方式、量子コンピュータ、量子回線設計、バイオチップ</p>
<p>山本 寛 教授 情報ネットワーキング研究室 IoT、センサネットワーク、ブロックチェーン、機械学習、組込みシステム</p>	<p>吉田 則裕 教授 自動ソフトウェア工学研究室 ソフトウェア工学、IoT、セキュリティ</p>	

*一部の教員については、入学者の受入れができない場合があります。詳しくは情報理工学研究科のウェブサイトを確認してください。





人間情報科学コース

 <p>Igor GONCHARENKO 教授 ディジタルヒューマン研究室 Digital Human Modeling, Human Movement Analysis, Scientific Visualization, Sensory Data Analysis</p>	 <p>Eric W. COOPER 教授 アフェクティブ・エンジニアリング研究室 Interactive Intelligent Systems, Kansei Engineering</p>	 <p>柏原 考爾 教授 生体情報工学研究室 生体情報工学、人間医工学、脳神経科学</p>
 <p>北野 勝則 教授 計算神経科学研究室 脳の計算理論、ニューラルネットワーク</p>	 <p>木村 朝子 教授 リアリティメディア研究室 実世界指向インターフェース、 バーチャルリアリティ、 複合現実感</p>	 <p>篠田 博之 教授 ヒューマンビジョン研究室 視覚情報処理、色彩工学、心理物理学</p>
 <p>柴田 史久 教授 モバイルコンピューティング研究室 モバイルコンピューティング、 複合現実感、マンマシンインターフェース</p>	 <p>島田 伸敬 教授 インタラクション研究室 ロボットインターフェース、 コンピュータビジョン、機械学習、 ヒューマンコンピュータインタラクション</p>	 <p>徐 刚 教授 3次元ビジョン研究室 画像処理、ロボティクス、機械学習</p>
 <p>田中 賢一郎 准教授 ビジョンとイメージング研究室 コンピューターショナルイメージング、 コンピュータビジョン、光学センシング、 機械学習</p>	 <p>田中 覚 教授 コンピュータグラフィックス第1研究室 CG、可視化、3次元計測、 デジタルヒューマニティーズ、 ビッグデータ可視化</p>	 <p>陳 延偉 教授 知的画像処理研究室 知的画像処理、医用画像解析、 コンピュータビジョン</p>
 <p>坪 泰宏 教授 神経情報システム研究室 脳情報理論、神経活動計測、 統計モデリング、複雑ネットワーク</p>	 <p>Damon CHANDLER 教授 ビジュアルインフォメーション エンジニアリング研究室 Visual Information Engineering, Computational Perception, Image and Video Quality Assessment</p>	 <p>遠里 由佳子 教授 計算生物学研究室 計算生物学、機械学習、バイオ画像解析、 時系列解析、データ駆動科学</p>
 <p>仲田 晋 教授 コンピュータグラフィックス第2研究室 コンピュータグラフィックス、 計算機シミュレーション</p>	 <p>西浦 敬信 教授 音情報処理研究室 音響信号処理、イマーシブオーディオ、 ピンスポットオーディオ、ノイズキャンセリング</p>	 <p>西川 郁子 教授 知能システム研究室 知能システム、機械学習、最適化</p>
 <p>野間 春生 教授 メディアエクスペリエンスデザイン研究室 バーチャルリアリティ、触覚インターフェース</p>	 <p>松村 耕平 准教授 プレイフルインタラクション研究室 ヒューマンコンピュータインタラクション、 身体性認知科学、知識メディア</p>	 <p>満上 育久 教授 コンピュータビジョン研究室 コンピュータビジョン、 ヒューマンインターフェース、画像処理、 VR/AR、人物行動解析</p>
 <p>満田 隆 教授 生体ロボット研究室 ソフトロボティクス、認知心理学</p>	 <p>Mikhail SVININ 教授 知能ロボットシステム研究室 Robotics, Haptics, Machine Intelligence</p>	 <p>山下 洋一 教授 音声言語研究室 音声認識、音声合成、 音信号処理</p>
 <p>Ruck THAWONMAS 教授 知能エンターテインメント研究室 ゲームAI、シリアルゲーム、 聴覚者参加型ゲーム</p>	 <p>李 周浩 教授 アドバンスドインテリジェント システム研究室 知能ロボット、空間知能化、人工知能、 ヒューマンインターフェース</p>	 <p>李 亮 教授 コンピュータグラフィックス第1研究室 画像処理、バーチャルリアリティ、 コンピュータグラフィックス、可視化</p>

※一部の教員については、入学者の受け入れができない場合があります。詳しくは情報理工学研究科のウェブサイトを確認してください。





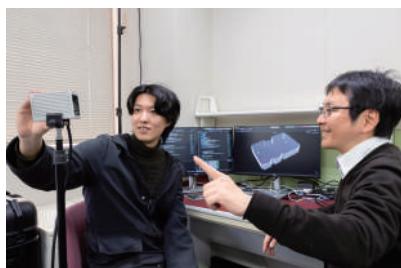
就職実績 [博士前期課程(M)]

数字で見る就職実績

就職決定率だけではなく、規模や区分別で学部卒業者との実績を比べてみると、研究科修了者が有利であると分かれます。また、研究科修了者の方が、研究職や高度専門職に就く可能性が圧倒的に高まります。



※2022年度修了生データ(外国人留学生を除く)



修了者の主な就職先

製造業

- 沖電気工業(株)
- オムロン(株)
- 川崎重工業(株)
- (株)クボタ
- (株)島津製作所
- シヤープ(株)
- ダイキン工業(株)
- テルモ(株)
- (株)デンソー
- 凸版印刷(株)
- 日産自動車(株)
- パイオニア(株)
- パナソニック(株)
- 日立Astemo(株)
- (株)日立製作所
- ブラザー工業(株)
- 本田技研工業(株)
- 三菱自動車工業(株)
- 三菱電機(株)
- (株)村田製作所
- ヤマハ(株)
- ローム(株)

サービス業、その他

- アビームコンサルティング(株)
- SCSK(株)
- (株)NTTデータ
- NTTコミュニケーションズ(株)
- (株)NTTドコモ
- 関西テレビ放送(株)
- (株)サイバーエージェント
- (株)ディー・エヌ・エー
- (株)テレビ東京
- 日本電気(株)(NEC)
- (株)博報堂
- NTT東日本(東日本電信電話(株))
- 富士通(株)
- ヤフー(株)





入試について

詳しくはこちら

入試についての詳しい情報、スケジュールについては、下記サイトをご確認ください。

情報理工学部事務室では、情報理工学研究科への進学について、適宜相談を受け付けています。



学費 [初年度納付金／2024年度]

		入学金	春学期授業料	秋学期授業料	合計
博士課程前期課程	他大学出身者	200,000円	597,400円	597,400円	1,394,800円
	本学出身者	—	597,400円	597,400円	1,194,800円
博士課程後期課程	他大学出身者	200,000円	250,000円	250,000円	700,000円
	本学出身者	—	250,000円	250,000円	500,000円

奨学金などの主な助成制度 [2024年度]

名称・給付時期	対象	給付期間・金額
1年次対象成績優秀者奨学金 (入学時給付)	博士課程前期課程(M) 入学試験の成績優秀者	1年間 I種: 45万円(入学者数の25%程度) II種: 10万円(入学者数の20%程度)
2年次対象成績優秀者奨学金 (入学後給付)	博士課程前期課程(M) 2年次(第3セメスター)在学者	1年間 I種: 45万円(在学者数の25%程度) II種: 10万円(在学者数の20%程度)
外国人留学生授業料減免 院生 I種(入学時給付)	私費外国人留学生で、在留資格が「留学」 入学試験の成績優秀者	標準修業年限以内 授業料の100%减免
外国人留学生授業料減免 院生 II種(入学後給付)	私費留学生で、在留資格が「留学」 標準修業年限以内の在学生で、院生 I種を除く者	1年間 授業料の20%减免

上記以外の奨学金、研究助成制度についてはこちらから ➤

